

【意見】

これからは市民の方々はもちろんボランティア活動をしている方々の協力が絶対必要になってくることと思います。市民活動支援センターなるものを設置していただき、どのような団体がどのような活動をしているのか、自分はどんな活動ができるのかなどを一箇所において分かるような場所（相談窓口・団体の活動パンフレット配置など）を検討していただきたいと思います。団体においては費用の面から事務所を設けることもできない所には有料であってもいいかと思しますので、1～2坪くらいでもいいかとおもいますので設けるなどしたらいかがでしょうか。

男：50代：沼田市在住

【回答】

市民ニーズの多様化・複雑化、厳しい財政状況の中で迫られている行財政改革、さらに、市村合併による異なる地域課題などで、市民協働という考え方を抜きには、今後のまちづくりは考えられません。

市には古くからある地域コミュニティやボランティア活動の実績もありますが、これらも時代のニーズに合わせた新たな展開に入っていると考えています。そして、既存団体の活動には横の連携も重要であり、団体間を結ぶ場、また、新たにボランティア活動を始めたいという方々の相談窓口としての場など、市民活動を支援する拠点が求められていることは感じております。今年度策定した沼田市市民協働基本方針でも、そのような市民活動・活動拠点の整備として支援活動支援センター開設を主要施策として掲げています。出来る限り早急にセンター設置など環境整備に取り組んでいきたいと考えています。

担当：総務部企画課